

花はな通信

花のまちづくり情報

Vol.17



■佐藤 福栄さん

常緑樹、落葉樹がメインの 日本庭園風庭づくり

昨年7月、第7回となる恵庭フラワーガーデニングコンテスト「花風人」(個人部門16件、企業部門4件のエントリーがありました。)の審査が行われました。

今回は、個人部門で「花風人グランプリ」を受賞された佐藤 福栄(きとう ふくえい)(恵み野東在住)さんにお話を伺いました。

花や緑に興味をもたれ、いつごろから庭づくりを始めたのですか。

庭づくりを始めたのは、36年程前の40歳の頃で、当時、富良野市に住んでいました。定年退職後、現在の恵み野に移り、20年が過ぎ、ようやく日本風の落ち着いた庭が完成しました。

庭づくりでのご苦労やふだん心がけていることなど何かありますか。

恵み野に来てから、自分の感覚で住居と調和のとれた庭づくりに心がけ、常緑樹、落葉樹をメインに、花はアクセントにするくらいです。花で埋め尽くされた庭より、心安らぐ庭をつくりたいと思い、家の周囲にアカマツ、ツツジ、オンコ、シンパクなどを配置しました。毎日、午前四時半に起き、雑草取りなど手入れは欠かせません。

苦労といえば、春の芽切りと剪定に手間がかかりますが楽しんでやっています。

今年はどうなお庭にする予定ですか。

今後は、できれば竹垣、燈籠、化粧砂利等を入れ、本格的な日本庭園となるようグレードアップをしていきたいと思っています。

◆第7回恵庭フラワーガーデニングコンテスト審査結果

【個人部門】

審査日:平成19年7月25日(水)

氏 名	住 所	賞
佐藤 福栄	恵み野東	花風人グランプリ
富橋 昭範	恵み野東	花風人賞
二本松優子	柏陽町	花風人賞
蓑島由美子	恵み野西	花風人賞

(五十音順)



佐藤福栄さん宅



新 花のまちづくりプラン策定中です。

花のまちづくりプランのめざすものは、花に代表される自然に感謝の気持ちを捧げながら、その力を借りて住みよい快適な生活環境をつくっていくことで、ただ単に恵庭のまちに花を増やし、特定の場所を美しく飾り立てればよいというものではありません。それは、身近な自然環境や地域の歴史・文化を大切にして、花や緑を育み、快適で質の高い生活と美しい地域の風景をつくりながら、まちを発展させていこうとするものです。

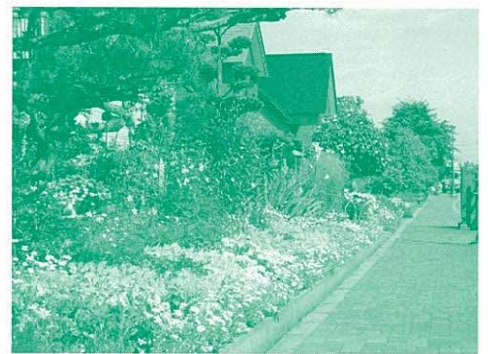
この基本的な考え方から、目標像として「花もよし 風もよし 人もよし ここが恵庭」を掲げました。

このプランが策定されたのは、平成10年3月で、4月には花と緑の課が新設され、さらに11月、プランを推進し、市民の豊かな文化と生活の向上発展に寄与することを目的に、恵庭花のまちづくり推進会議が発足しました。

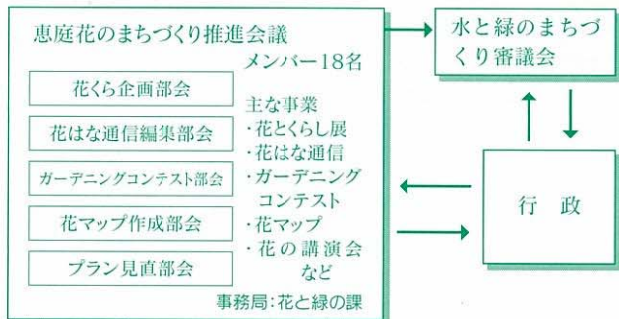
この推進会議は、行政より支援を受け、目的達成のため花のまちづくりに関するイベント、恵庭花とくらし展の開催、啓発事業として花はな通信や花マップの発行、ネットワーク形成事業として恵庭フラワーガーデニングコンテストや花と緑のまち

づくり講演会の開催等を行ってきました。

そして、策定から10年が経ち、花や緑をテーマとした施設や活動団体、イベントなど新たな変化や動きがでてきたことやプランに基づいた花のまちづくりが進んでいなかったことなどを踏まえ、策定当時と同様、市民と行政の協働によるプラン見直しの検討に入りました。市民千人にアンケート調査を実施し、市民が花と緑のまちづくりにどのような意識をもっているのか、現状を把握しながらプランの見直しを行っており、出来次第、花はな通信でその行動指針をお知らせしていきます。



花のまちづくりプランの推進体制



花のまちづくり関連組織・団体

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 恵庭市文化協会 | 恵庭オーキッド倶楽部 |
| 恵庭市花いっぱい文化協会 | 恵庭写真協会 |
| 恵庭市フラワーマスター協議会 | 恵庭書道連盟 |
| 恵庭市民花ガイド | 恵み野花づくり愛好会 |
| 恵庭市町内会連合会 | 美しい恵み野花の街づくり推進協議会 |
| 恵庭市教頭会 | すずらん通り商店街振興組合 |
| 恵庭市花苗生産組合 | 漁町商店街振興組合 |
| 恵庭造園業組合 | 恵み野やすらぎストリート |
| 恵庭商工会議所 | 花さんぽ |
| 恵庭青年会議所 | 白樺北・桜町駅前通花部会 |
| (株)恵庭観光協会 | 恵み野商店会黄金中島通花部会 |
| 恵庭建設業協会 | 島松商店会 |
| 恵庭工業クラブ | 恵庭駅通まちづくり推進協議会 |
| JA道央 | 島松地区町内会連合会 |
| JR北海道 | 中央通り商店街振興組合 |
| 恵庭花苗生産組合 | サッポロビール北海道工場 |
| 恵庭RBP(株) | 道と川の駅花ロードえにわ |
| 恵庭ニュージランド協会 | えこりん村 |
| えにわシーニックプロジェクト | 恵み野フラワーガーデニングコンテスト実行委員会 |
| 恵庭市緑化推進委員会 | いこいの花畑 |
| 恵庭華道協会 | |

花のまちづくりの主な経緯

- 1961年(昭和36) ・恵庭市花いっぱい文化協会設立
- 1983年(昭和58) ・若草小学校花壇、全国花いっぱいコンクール農林水産大臣賞受賞
- 1984年(昭和59) ・恵庭市花苗生産組合設立
- 1987年(昭和62) ・柏陽中学校花壇、全国花いっぱいコンクール法務大臣賞受賞
- 1990年(平成2) ・第1回恵庭・花とくらし展開催(以後毎年開催)
- 1991年(平成3) ・ニュージーランド・クライストチャーチ視察
- 第1回恵み野フラワーガーデニングコンテスト実施
- 1992年(平成4) ・恵み野中学校花壇、全国花いっぱいコンクール運輸大臣賞受賞
- ・花いっぱい文化協会、みどりの愛護功労者建設大臣表彰
- 1994年(平成6) ・サッポロビール北海道工場企業庭園、全国花のまちづくりコンクール企業部門、農林水産大臣賞受賞
- 1995年(平成7) ・恵庭市花いっぱい文化協会、緑化推進功労者内閣総理大臣表彰
- ・恵み野花づくり愛好会、全国花のまちづくりコンクール団体部門、建設大臣賞受賞
- 1997年(平成9) ・サッポロビール北海道工場、日本緑化センター優良緑化工場、通商産業大臣賞受賞
- 1998年(平成10) ・花のまちづくりプラン策定
- ・恵庭花のまちづくり推進会議設立
- 2001年(平成13) ・恵庭売炭、全国花のまちづくりコンクール企業部門、農林水産大臣賞受賞
- ・サッポロビール北海道工場、緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰
- ・第1回恵庭フラワーガーデニングコンテスト「花風人」実施
- 2004年(平成16) ・恵み野地区、都市景観大賞「美しいまちなみ大賞」国土交通大臣表彰
- 2006年(平成18) ・えこりん村オープン
- ・道と川の駅花ロードえにわオープン

花と緑のまちづくりに関するアンケート調査結果

「新 花のまちづくりプラン」策定にあたり、市民が花と緑のまちづくりにどのような意識をもっているのか把握するため市内に居住する20歳以上、1,000人にアンケート調査を実施いたしました。

そのうち、548名の方から回答をいただきました。その主なものをご紹介しますが、お忙しい中、アンケートにご協力いただいた方々に深く感謝申し上げますとともに、新プラン策定に反映させていただきたいと思います。ありがとうございました。



◆「あなたは今まで花とどの程度関わってきましたか。」

- ・ 毎年植えて育てている。 340 人 (62.0%)
- ・ 過去に何回か花を植えて育てたことがある 148 人 (27.0%)
- ・ 一度も花を植えたことがない。 58 人 (10.6%)

◆「庭に花や緑を植えるとき気をつけていることは。」

- ・ 道路から見て美しく見えるように 27 人 (6.1%)
- ・ 自分の家から見て美しく見えるように 48 人 (10.8%)
- ・ 道路から見て自分の家から見て美しく見えるように 270 人 (60.9%)
- ・ 特に気をつけていることはない 84 人 (19.0%)

◆「あなたのまちのどこにもっと花や緑を増やしたらよいと思いますか。」(複数回答)

- ・ 道路 272 人 (49.6%)
- ・ 公園 263 人 (48.0%)
- ・ 駅 225 人 (41.1%)
- ・ 商店街 114 人 (20.8%)
- ・ 住宅 108 人 (19.7%)
- ・ 河川敷 99 人 (18.1%)
- ・ 学校 67 人 (12.2%)

◆「もしあなたに今後、町内会の公園や通り、学校等の花壇整備でボランティアをお願いしたら、どの程度なら参加できると思いますか。」

- ・ 月に1～2度なら 92 人 (16.8%)
- ・ 年に2～3度なら 156 人 (28.5%)
- ・ 参加したいと思うが時間的余裕がない 195 人 (35.6%)
- ・ 関心がないので参加しない 29 人 (5.3%)

◆「恵庭市では毎年6月下旬に『花とくらし展』というイベントを開催していますが、あなたは行ったことがありますか。」

- ・ 何度か行ったことがある 141 人 (25.7%)
- ・ 一度行ったことがある 97 人 (17.7%)
- ・ 行ったことはない 305 人 (55.7%)

◆「あなたが1年間に花や緑にかかる経費は。」

- ・ 5千円未満 186 人 (33.9%)
- ・ 5千円以上1万円未満 150 人 (27.4%)
- ・ 1万円以上3万円未満 137 人 (25.0%)
- ・ 3万円以上 43 人 (7.8%)

◆「あなたが今まで花や緑の庭づくり、まちづくりに感じていることを。」

- (複数回答)
- ・ 花を見ていると心が癒される 414 人 (75.5%)
 - ・ 花壇や通りの雑草が気になる 185 人 (33.8%)
 - ・ 花や緑のセンターがあればよい 128 人 (23.4%)
 - ・ 市内全般に花が少なすぎる 67 人 (12.2%)
 - ・ 年齢的にガーデニングはむずかしくなってきた 66 人 (12.0%)
 - ・ 視察、見学者が来るのは困る 29 人 (5.3%)
 - ・ 植栽、草取りボランティアに参加したい 23 人 (4.2%)
 - ・ 花植え等に参加して友人が増えた 16 人 (2.9%)

◆「花のまちづくりを進めるにあたって、あなたが望むまちのイメージとしてふさわしいのは。」(複数回答)

- ・ 市民自らが楽しもうおいを感じられるような 293 人 (53.5%)
- ・ 花を生活の中にとりいれた 102 人 (18.6%)
- ・ 花のまちと思える場所がある 97 人 (17.7%)
- ・ 花がたくさん植えてある 60 人 (10.9%)
- ・ 市外からの観光を重視した 30 人 (5.5%)



第19回恵庭花とくらし展

と き 平成20年6月28日(土)、29日(日)

両日とも10時から

ところ 道と川の駅花ロードえにわ周辺、恵庭市保健センター

メインテーマ

「花もよし 風もよし 人もよし ここが恵庭」

皆様の来場を心よりお待ちしております。

※詳しくは、花はな通信6月号でお知らせします。



花と緑のまちづくり講演会のお知らせ



- ◆と き：平成20年3月22日(土) 開演13時00分
- ◆と ころ：恵庭リサーチ・ビジネスパークセンタービル 3階視聴覚室
(恵庭市恵み野北3-1-1 TEL0123-36-3113)
- ◆講 演 者：英国園芸研究家・ガーデン&プロダクトデザイナー
よし や けい こ
吉 谷 桂 子 氏
- ◆演 題：イングリッシュ・ガーデンに学ぶ「絵になる庭の作り方」

講演者プロフィール

1956年東京生まれ。フリーランスの広告美術ディレクターを経て、92年渡英。帰国後、約7年間の英国の暮らしを生かしたガーデンライフの楽しみを提案している。

また、百貨店、集合住宅などのガーデンデザインを手がけるとともに初回より連続9回、「国際バラとガーデニングショウ」やコンラン脚プロデュースによるアジア初のレストラン東京ミッドタウン「ボタニカ」に於いてガーデンデザインを担当。現在も維持管理を続けている。

著書に、「英国ガーデン日記」、「キッチンガーデンの楽しみ」、「吉谷桂子の庭からの贈り物ー植物を暮らしに生かす55のアイデア」など多数。

◆参加費：無料(申込み不要)

※なお、講演会に先立ち、平成19年度恵庭フラワーガーデニングコンテストの表彰式を行います。

◆主 催：恵庭花のまちづくり推進会議

◆共 催：恵庭市、恵庭市花いっぱい文化協会、 恵庭市緑化推進委員会、恵庭オーキッド倶楽部

吉谷桂子さんを囲んで恵庭のガーデナーと花好き達の交流会を開催します。

日時：平成20年3月22日(土) 15時から
(講演会終了後)

場所：恵庭RBP 3階大研修室

会費：500円(お茶・お菓子付き)

主催：美しい恵み野の花の街づくり推進協議会・
恵み野花づくり愛好会

後援：恵庭花のまちづくり推進会議・恵庭市花いっぱい文化協会・恵庭市フラワーマスター協議会・恵み野町内会連合会・恵み野フラワーガーデニングコンテスト実行委員会・恵庭観光協会



問合せ先・申込先
花協：内倉真裕美
Tel 36-4561

洋らんフェスタ2008 in恵庭 華麗な洋らの花々が恵庭に咲き競います

3/21(金) 会場：恵庭RBPセンタービル
～3/23(日) 時間：10:00～17:00 入場無料

3月22日(土) 星澤 幸子 氏(料理研究家)の講演会開催

10時30分から3階視聴覚室 テーマ：「北海道の食と花そして洋らん」



恵庭市花いっぱい文化協会

「郷土を花いっぱい、緑いっぱいに」を合言葉に設立されました。この運動が「花のまちえにわ」の始まりです。

会員になりますと、良質の花苗の購入や花壇コンクール、研修会に参加できます。

主な事業

- ・花苗の斡旋
- ・グリーンベルト、黄金フラワー
- ・ロード花壇造成
- ・花壇コンクール実施
- ・研修会、講演会開催

加入申込、問合せ先は事務局：花と緑の課まで



H19最優秀賞 恵南文化村

パンジーの斡旋
3/31～4/4

詳しくは市広報で

緑の募金 2008

緑の募金でふせごう地球温暖化!



H19げんきの森事業

期間：春4月1日～5月31日
秋9月1日～10月31日

緑の募金は、身近な森づくりや緑豊かな街づくり等に役立てられています。

恵庭市緑化推進委員会

発行

恵庭花のまちづくり推進会議

北海道恵庭市京町1番地

編集/恵庭市花と緑の課

TEL(0123)33-3131/FAX(0123)33-3175

■発行日 平成20年3月5日